

「今月の1枚」



エサキモンキツノカメムシ ツノカメムシ科 *Sastragala esakii* 2015年1月21日撮影



モンキツノカメムシ ツノカメムシ科 *Sastragala scutellata* 2015年2月3日撮影

2月にハートを運んできました

臭い匂いで嫌われ者のカメムシも、背中にハートマークがあると、何となく可愛らしげに見えなくもありません。

カメムシ類の多くは、樹皮の中や落葉の中を成虫で越冬しますが、暖かい日には活動することもあります。

長い名前で舌を噛みそうですが、
「エサキ」（人名）＋紋が黄色い角のあるカメムシとおぼえてください。

この2種はとてもよく似ていますが、紋の形と角の角度を目印に種類が分けられます。
エサキモンキツノカメムシ、モンキツノカメムシは、自分の卵を親が守って育てる習性があります。

ハートマークは、親からの愛情にも思えそうですね。

（写真：酒井 敦 文：松本 剛史）

（No.252 2015.2.5 掲載）

[前回の写真](#)

[四国の動植物検索ページへ](#)

[トップへ](#)